

安全にお使いいただくために

- ・ご使用前に、このクイックガイドをよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ・ここに記載された注意事項は製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので必ず守ってください。
- ・お読みになった後は、大切に本書を保管してください。



● 危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

- ⚠ **危険** 「死亡または重傷を負う恐れが大きい」内容です。
- ⚠ **警告** 「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
- ⚠ **注意** 「軽傷を負うことや物的損害が発生する恐れがある」内容です。

■ 絵表示について

- ❗ 必ず実行していただく「強制」内容です。
- 🚫 してはいけない「禁止」内容です。
- ⚠ 気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

● ご使用前に

⚠ 危険

- 🚫 内蔵電池が液漏れしたときは、素手で液を触らない。失明や肌の炎症の原因になる恐れがあります。万一、液が目に入ったときは、水道水などのきれいな水で十分に洗い、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

- ❗ 異常・故障・破損時はすぐに使用を中止してください。そのまま使用すると火災や発火、感電の恐れがあります。
 - < 異常な状態の例 >
 - ・ 内部に異物が入った
 - ・ ケースが膨らんでいる
 - ・ 水につかった
 - ・ 煙が出ている
 - ・ 変な臭いがする
 - ・ 液漏れしている
 すぐに使用を中止し、ACアダプターを抜き、ユピ坊に関する問い合わせ先にメールをしてください。

- ❗ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造者や担当医師にご確認ください。

- ❗ 持病をお持ちの方や妊娠の可能性のある、もしくは妊娠されている方は、本機を使用する前に医師にご相談ください。

- 🚫 サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。また、改造して使用した場合、電波法により罰せられる恐れがあります。

- 🚫 各端子や穴、すき間にピン、針金などの金属や異物を入れないでください。感電や故障の原因となります。

- 🚫 付属品以外の AC アダプターを使用しないでください。故障や破損の原因となります。

- 🚫 ユピ坊を次のような場所に保管・設置しないでください。変色や変形、故障、内蔵電池の劣化やケガの原因、または電子機器の誤作動の原因となります。
 - ・ 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
 - ・ 電子レンジなど、電波を発する機器の近く
 - ・ 湿気（水蒸気が発生する場所や水しぶきがかかる場所を含む）やほこり、油煙が多い所
 - ・ 可燃性ガスの多い環境
 - ・ 磁石などの磁気を帯びた素材の近く
 - ・ テーブルの端、傾斜のある場所や高所
 - ・ 病院内や航空機内等の使用が禁止されている場所
 - ・ 屋外
 - ・ ユピ坊の使用温度範囲 (0℃～35℃) 以外の場所

● ご使用の際に

⚠ 警告

- ❗ 持ち運びやお手入れの際は、必ず AC アダプターを抜いてください。感電の恐れやユピ坊が不意に動作し指などを挟む恐れがあります。
- 🚫 布や布団等で覆ったり、ユピ坊に服を着せないでください。可動部が停止することにより、故障や発火の原因となります。
- 🚫 落としたり、強いショックを与えないでください。火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 注意

- 🚫 ユピ坊の周りに壊れやすいものや危険なものを置かないでください。予期しないユピ坊の動作により、お客様の所有物を破損させたり、思わぬ事故の原因となる恐れがあります。
- 🚫 濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。
- 🚫 高輝度白色ライト（ユピ坊の耳のライト）は直視しないでください。非常に眩しいため目を痛める恐れがあります。

● 廃棄する際に

⚠ 警告

- ❗ ユピ坊を廃棄する場合、内蔵電池のリサイクル処理を行わなければなりません。内蔵電池の処理に関してはユピ坊に関する問い合わせ先にメールをしてください。



リチウムイオン電池はリサイクルへ

はじめてご使用する際に…

付属品を確認し、ディスプレイに貼られた保護フィルムをはがして、使用を開始してください。

- 付属品
 - ・ AC アダプター …………… 1
 - ・ 保証書 …………… 1
 - ・ クイックガイド …………… 本書
- お客様にご用意いただくもの
 - ・ インターネットに接続された無線 LAN アクセスポイント (2.4GHz 帯)

ユピ坊を使用する流れ

1. My Yupiteru に登録する

My Yupiteru 登録サイト



- ※ 専用アプリのログイン時に、My Yupiteru ID とパスワードが必要になります。
- ※ My Yupiteru 会員の場合、この操作は不要です。

2. 専用アプリ「ユピスマ 1」をダウンロードする



ユピスマ 1

Google Play
で手に入れよう



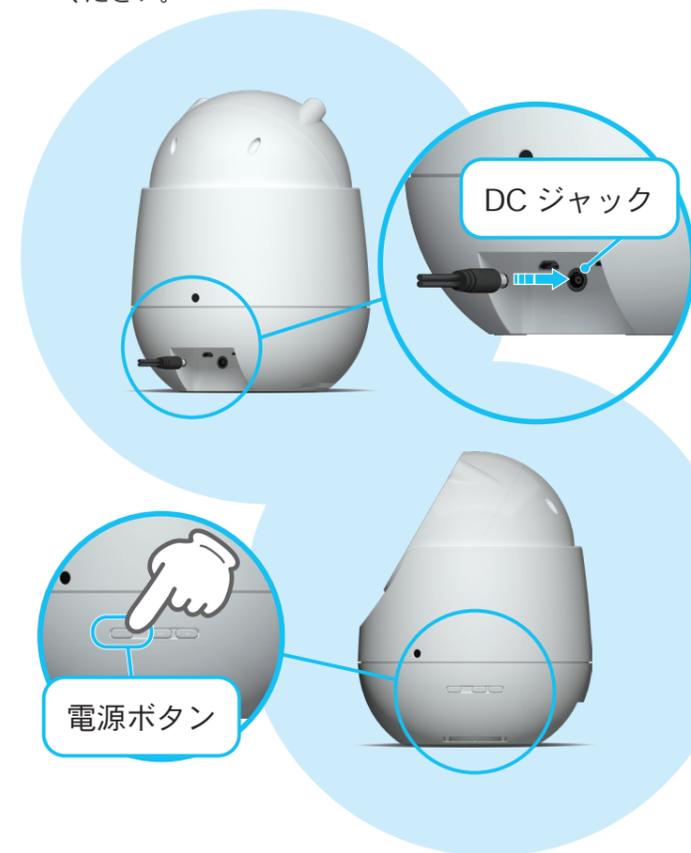
App Store
からダウンロード



3. 専用アプリを起動し、ログインする

4. ユピ坊を電源 ON する

- 付属の AC アダプターをユピ坊の DC ジャックに差し込み、電源ボタンを押してください。
- ※ 電源 ON すると高輝度白色ライト（ユピ坊の耳のライト）が点灯します。直視しないようにしてください。
- ※ 頭部と胴体が動き出します。手を触れないようにしてください。



5. 初期設定を行う

ユピ坊のディスプレイにガイダンスが表示されます。ガイダンスに従って設定してください。

ユピ坊

ユピ坊ができること

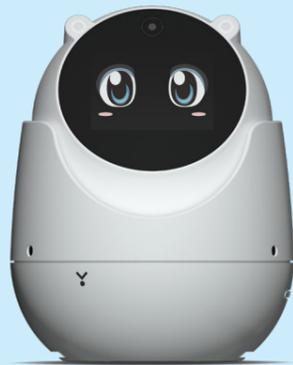
ユピ坊のセンサーとカメラ、マイク、スピーカーで大切な家族やペットを見守ります。

※ お買い上げ時のユピ坊のセンサーの検知範囲は、およそ12畳～18畳のLDKの範囲になります。

※ 各モード、モードの切替方法、機能や専用アプリについての詳細は「ユピ坊の詳しい使い方」をご確認ください。

家族やペットの見守り（見守りモード）

人やペットの動きが一定時間検知されない場合、登録したスマートフォンに通知します。



見守りモード時はユピ坊が優しい表情で周りを見守ります。

外出中に家族やペットに声かけ

ユピ坊のカメラの映像を見ながら、スマートフォンから家族やペットに声をかけることができます。

※ ユピ坊のディスプレイにはスマートフォンのカメラ映像は映りません。お互いの様子を見ながら会話をしたい場合は、テレビ電話機能を使ってください。

家族やペット、留守中の自宅の様子を見る

ユピ坊のカメラの映像をスマートフォンで見ることができます。

※ ユピ坊のディスプレイにはスマートフォンのカメラ映像は映りません。

留守中の自宅の監視（防犯モード）

ユピ坊が人などの動きを検知すると、登録したスマートフォンに通知します。



防犯モード時はユピ坊が「キリッ」とした表情で周りを監視します。

※ 一定時間経過すると目立たなくするためにディスプレイが消えます。ディスプレイを点灯させる場合は、電源ボタンを押してください。

テレビ電話機能

スマートフォンとユピ坊で、お互いの様子を見ながら会話できます。

※ ユピ坊の初期設定で登録したスマートフォン以外のスマートフォンとも通話できます。別途 My Yupiteru ID を取得し、通話したいスマートフォンに専用アプリをインストールしてください。

ユピ坊とおしゃべり

ユピ坊とちょっとした対話を楽しめます。

※ 見守りモード時のみ

・ユピ坊がおしゃべりしているときは顔が赤くなります。



・ユピ坊が話を聞いているときは顔が青くなります。



ユピ坊が認識できる言葉の例

- ・おはよう
- ・こんにちは
- ・行ってきます
- ・さよなら
- ・お～い
- ・ごめんね
- ・ありがとう
- ・元気？
- ・暑いね
- ・今何時？
- ・ユピ坊
- など

ユピ坊はこんな場合に言葉を理解できません

- ・複雑な言葉は理解できません。簡単な言葉で声をかけてあげてください。
- ・発音が不明瞭な言葉は理解できません。できるだけ優しく声をかけてください。
- ・ユピ坊が、話しているときや動いているときは、あなたの言葉を聞き取れません。
- ・一人ずつ話しかけてみてください。たくさんの方の言葉を同時に理解するのは難しいです。
- ・周囲が騒がしい時は、間違っって話しかけてくることも。静かな環境で話しかけてみてください。

僕とおしゃべりしよう！

- ・名前を呼んでみてね！元気に返事するよ！
- ・起きたときや寝る前、外出するときなどに僕に声をかけてね。時々、君を笑わせるかも？



ユピ坊の詳しい使い方

ユピ坊（本体）の詳しい使い方



「ユピスマ1」の詳しい使い方



ユピ坊に関する問い合わせ先

お問い合わせの際は、使用環境、症状をご確認のうえ、下記メールアドレスよりお問い合わせください。

・メールアドレスは、都合により変更することがありますのであらかじめご了承ください。

cs_sc@yupiteru.co.jp

・本クイックガイドに記載の会社名・ロゴ・製品名は各会社の登録商標です。

株式会社ユピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

